

『4月からの消費税増税中止』の一点での共同を

力を合わせて、消費税増税を中止させましょう

日本共産党は5日、国会内で記者会見し、アピール『4月からの消費税増税中止』の一点での共同よびかけを発表しました。

▽所得が減り続けるなかで史上最大の増税を実施すれば、暮らしも経済も破壊される

▽消費税を増税しても財政はよくなる

アピールは、各種世論調査などから「来年4月からの消費税増税中止」が国民多数の声であると示したうえで、▽所得が減り続けるなかで史上最大の増税を実施すれば、暮らしも経済も破壊される▽消費税を増税しても財政はよくなる——ことを端的に明らかにしています。これらを踏まえ、「来年4月からの消費税増税中止」の一点で一致するすべての政党、団体、個人に共同を呼びかけるものになっています。

来年4月からの消費税増税中止を 新署名で世論広げよう

日本共産党は、「来年4月からの消費税増税の実施中止を求める署名」用紙を新たに作成しました。新しい署名は、4月からの消費税増税中止の一点での共同をよびかけた党「アピール」（9月5日）にもとづいたものです。

街頭や門前などの宣伝行動や対話・訪問活動、各界各層との懇談など、あらゆるところで旺盛に活用して、来年4月からの消費税増税は中止だと運動と世論を一気に広げようと、訴えています。取手でも署名の取り組みを開始しています。ご協力をお願いします。



アピール・提言の全文及び新署名用紙は日本共産党のホームページでご覧いただけます。または、日本共産党取手市委員会（電話 0297-72-7816）にお問い合わせください。

税率 8% で約 8 兆円の増税 税率 10% なら約 13.5 兆円の増税

1997年に消費税を3%から5%に増税した際には、国民の所得は着実に増え続けていました。増税に先立つ1990～97年には、労働者の平均年収は50万円増えていました。それでも2%の消費税増税をふくむ9兆円の負担増によって、家計の底が抜け、大不況の引き金を引く結果となりました。

消費税以外の税収が落ち込む…

「増税すれば財政が良くなる」という前提自体が間違っています。増税で景気が悪化すれば、他の税収が消費税増税分以上に落ち込んでしまうからです。

実際、1997年に消費税を2%、約5兆円増税した際にも、消費税以外の税収は、増税後3年目には11.4兆円も減っています。「大不況」で税収が落ち込んだことに加え、「景気対策」として法人税・所得税を減税したためです。歳出でも、「景気対策」の名で大型開発のバラマキが行われました。これらの歳入減と歳出増によって、国と地方の長期債務残高は、増税後3年間で449兆円から600兆円へと拡大し、財政危機悪化を加速する結果となりました。

日本共産党の提言

- 「社会保障充実と財政危機打開の提言」（2012年2月発表）で、
- (1) 税制のあり方を、所得や資産に応じて負担するという「応能負担の原則」に立って改革し、富裕層・大企業優遇税制を改めること、
 - (2) 国民の所得を増やす経済の立て直しで、税収そのものが増えていくようにして、財源を確保することなど、「消費税に頼らない別の道」を具体的に示しています。

日本共産党取手市議団

2014年4月の消費税増税実施中止を求める意見書提出を市議会に提案

意見書案は、「1997年に消費税を5%に引き上げた時、働く人の年収は増えていましたが、その後日本経済は深刻な不況におちいり経済成長の停滞をもたらした。働く人の年収はこの4年間だけでも21万円も減少、

そこに消費税増税で13.5兆円、社会保障の負担増も含めて20兆円もの負担増を行えば、国民生活や中小企業の経営は一層深刻になる。また、消費はさらに落ち込み、地域経済は大打撃を受け、税収が増えるどころか国

や自治体の財政を更なる危機に追い込むことは明白」として、国及び政府においては、このような時期に消費税の増税を行うべきではなく、2014年4月の増税実施を中止することを求めるものとなっています。

日本共産党が提案した意見書案は、現在開会中の定例市議会（26日まで開会予定）で審議され、可決されれば、市議会の総意として国に「意見書」が提出されます。

一人で悩まずに お電話を 生活相談・労働相談／弁護士無料法律相談

明るい取手

2013年9月15日号

発行：日本共産党取手市委員会
取手市井野3-19-6 TEL:72-7816 FAX:72-7817

◆日本共産党の見解を紹介します。

◆ E-mail / jcp.toride@blue.ocn.ne.jp ◆ H P / http://toride.jcpweb.net

いま消費税アップは ダメですっ!

日本共産党カクサン部キャラクター
節税担当部員のがまぐっちゃん



国民の大多数が「やめとけ」といっているのに、消費税増税を本当にやっていいの？国民の意思を無視して増税と大不況の道に突き進む暴走にストップを！

▶ 点線で切り取れば、署名用紙として利用できます。署名記入分はもよりの党員または事務所へおとどけください。

来年4月からの消費税増税の実施中止を求める署名

衆議院議長 殿
参議院議長 殿

[請願趣旨]

2014年4月から消費税率を8%に引き上げるかどうか、暮らしと日本経済にとって重大問題となっています。

どの世論調査でも、多くの国民が消費税増税を予定通り実施することに反対しています。将来の消費税増税が必要と考えている方のなかにも、いまは引き上げるべきではないという意見が少なくありません。国民の意思を無視して大增税の道に突き進むことは許されません。

いま、長期にわたって国民の所得が減少し、消費が落ち込み、そのために景気が悪化する深刻な「デフレ不況」が続いています。こんなときに消費税を増税すれば、消費をさらに冷え込ませ、日本経済を一段と危機に陥れてしまうでしょう。その結果、消費税以外の税収を減らして、財政はむしろ悪化させてしまいます。

来年4月からの消費税増税を中止して、暮らしと経済への打撃をストップさせるべきです。

以上の趣旨にたって、次のことを求めます。

[請願事項]

来年4月からの消費税増税の実施を中止すること

氏名	住所

日本共産党

来年4月
からの

消費税増税中止を

あなたの思いを署名に